

## 質問書回答

2018年11月12日

「【案件名】ザンビア国ナカラ回廊上の運輸インフラ整備に向けた情報収集・確認調査(一般競争入札(総合評価落札方式))」  
(公示日:2018年10月31日/公示番号:180372)について、質問の回答は以下のとおりです。

通番	当該頁項目	質問	回答
1	入札説明書 27・28 頁、評価表の3. 業務主任者及び業務従事者の経験・能力	配点が 50 点となっていますが、(1)総括ノ橋梁計画の得点(38 点)のみ記載があります。残り 12 点分の配点につきましてご教示願います。	11/2 配布、差替え済みです。
2	第2 仕様書 3. 調査実施上の留意事項 (1)調査・分析項目 (14 頁) 及び 第4 経費精算にかかる留意点 2. 入札金額内訳の作成について (1)経費の費目構成 (29 頁)	本邦から現地調査へ持ち込む地形調査・地質調査に必要な携行機材(測量機器・ドローン機材・地盤探査機器)についての輸送費(エクセス料金等)は、経費精算の対象となりますか。	定額計上額の範囲内で精算をいたします。なお、これを超えての支払いは想定していません。
3	第2 仕様書 4. 調査の内容 (4)ルアングワ橋に係る自然条件調査 (16 頁) 及び 第4 経費精算にかかる留意点 2. 入札金額内訳の作成について (3)定額で計上する経費 (30 頁)	現地再委託業務として地形調査と地質調査を実施することが認められております。それぞれの業務に係り、現地企業等への再委託を行わず、本案件の受託コンサルタント以外の日本国内企業へ委託して調査する場合、その調査に要する費用(人件費・飛行機代・日当宿泊費・その他諸費用)は定額計上の経費項目から精算可能でしょうか。	現地再委託を想定しておりますが、「相当程度高度な分析・解析等を必要」(経理処理ガイドライン P29)との場合には、国内再委託について技術提案書にて理由を付してご提案ください。

通 番	当該頁項目	質問	回答
4	第2 仕様書 6. 便宜供与 (17 頁)	調査団員の現地滞在期間中、先方実施機関C / Pのアサインメントの便宜供与は受けられますか。	道路開発公社(RDA)のエンジニアを調査の際にカウンターパートとして派遣する予定です。
5	第2 仕様書 6. 便宜供与 (17 頁)	現地作業の期間中、調査員の執務スペースは提供されますか。	ルサカでのオフィスは道路開発公社(RDA)が準備することは可能です。 (ご参考:ルサカとルアングワ橋のサイトは車で3時間程度です。)
6	第4 経費積算にかかる留意点 2. 入札金額内訳の作成について (1)経費の費目構成 (29 頁)	本文中に「本業務においては、直接経費のうち(4)機材購入費及び(5)再委託費の支出は想定しておりません」との文章があります。しかし、本業務では「(5)再委託費の支出」は認められていますので、記載ミスではないでしょうか。	ご指摘のとおり、「再委託費の支出を想定していません。」に訂正いたします。

以上